



がんケアサロン 江津



サロンレター

VOL.24 2019. 6

今年は、暖冬に続き4月5月も気温が高めで、雨の日の少ないように思います。6月に入りいよいよ梅雨入りでしょうか。作物や庭の花々の成長する勢いに元気づけられます。

毎月のサロン参加者は、5から7名程度で色々な体験を含めた話をしています。5月は、2名の新規参加がありました。ご自分の体験を明るく前向きに語られる姿に、私たちも元気を頂けて、サロンでのご縁に嬉しさを実感します。

6月3日の山陰中央新報に、「がんサバイバー5年生存率」の記事がありました。サバイバーや家族にとって生存率は、とても気になることなので調べてみました。

「5年相対生存率」と「がんサバイバー5年相対生存率」

「5年相対生存率」

がんと診断された人のうち5年後に生きている人の割合が、日本人全体で生きている人に比べ、どの程度かを示す。診断から1年以内に亡くなる人も含めて算出。

「がんサバイバー5年生存率」

診断から1年～5年が経過したそれぞれの時点での、その5年先の相対生存率を示す。診断され治療を受けてから日がたつにつれ、その後も生きる確率は高くなるのが数値で表現されている。サバイバーにとって、経過年数に応じたその後の予後についての情報が重要。

※詳細は、大阪国際がんセンターのHP内の資料を参照

「知ることで希望が見えてくる」～がんサバイバー生存率紹介リーフレット～

http://www.mc.pref.osaka.jp/ocr/cancer_survivor/leaflet.html

「地域がん登録資料に基づくがん患者の長期生存率」

http://www.mc.pref.osaka.jp/ocr/cancer_survivor/j-cansis.html

※国立がん研究センターがん登録・統計の「最新がん統計」でも確認できる

https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html



《サロン開催予定》

毎月第3土曜日 9:30～11:30

6月15日、7月20日、8月24日(第4土曜日)

9月21日、10月19日、11月16日、12月21日

場 所 保健センター 1階

予約不要 途中参加・退室自由です

お茶代 100円

お問い合わせ先 090-8068-7920 (松浦)